

# 「奴 隷 ヨセフ」

2025.6.4  
聖書に学ぶ 13  
創世記 39 : 1~23

自分の置かれた環境を突然変えられてしまった時、人はどのように反応するでしょうか。ヨセフは突然、厳しい、自由のない奴隷という環境に突き落とされました。普通は人を恨み、ひがみ、反抗します。打ち叩かれて、無理矢理引きずられて、仕方なく働くようになったとしても不思議ではありませんが、ヨセフはそうではなかったようです。ヨセフの生涯を通して、神様はどのような方なのか学んでみたいと思います。

## 今日の学びの要点

「主がヨセフと共におられたので…」ヨセフの成功の秘訣は、ただこの一文に込められています。信仰による神様の祝福の約束を受け継いだヨセフは、特別な恵みを頂きました。神様は今を生きる私たちにも、主イエス・キリストを信じる信仰により、ヨセフに勝る、大きな祝福の約束を与えて下さっています。

## I、主が共におられる、奴隷ヨセフ

1、父に愛されて育ったヨセフは、父ヤコブの若い日の事について聞いていたはずです。（創世記 37:1~11）

①天の梯子の夢の話。（創世記 28:12）

②ヨセフも見た、ベテルの石の柱。（創世記 28:16 → 35:14）

③自分だけに夢を見せられたことから、父に与えられた神の約束が自分に与えられたと信じたのかもしれない。（創世記 35:11、12 → 37:5~10）

2、奴隷に売られたヨセフを、神様はどのようにされたのでしょうか。

①最初から、神様の一方的な助けがある。… 幸運な人・成功する人（創世記 39 : 2）

・ヨセフと出会い、かかわる人はみな、ヨセフを好きになる。

・命じられた仕事が、ことごとく成功する。（創世記 39 : 3）

・主人ポティファルの目に止まり、好意をもってヨセフを側に置いた。（創世記 39 : 4）

②これは神様の特別な恵みと悟ったヨセフは、ここに居る事が自分に対する神のみこころと信じて、主人の忠実な管理人(家令)となった。

・ 忠実な管理人(ルカ 12:42~44) → 主人は全財産を任せる (創世記 39 : 4)

・ ヨセフが管理人となったときから、全財産が増え続け、ポティファルはヨセフによって神の恩恵を被り祝福された。 (創世記 39 : 5)

3、ヨセフはポティファルの妻の誘惑でも、神を裏切りって罪を犯すことから守られました。彼は誰の前に生きていたのでしょうか。

(詩篇 16 : 8)

## Ⅱ、主が共におられる、囚人ヨセフ

(創世記 39:20~23)

1、ヨセフは無実の罪に対して一言も弁明していません。

主が共におられることにより、監獄の長にも認められました。

①主が共におられる人、ヨセフの居る場所



主がおられ…… その場所に神の支配が現された (創世記 39:23)

②救い主イエス・キリストを信じる人



聖霊がおられ…… その場所に神の国が現される

2、ヨセフのことを思って、主イエス様の神の国についてのみことばを考えてみましょう。当てはまるところはあるでしょうか。

(山上の垂訓 : マタイ 5 : 3~11)

- ・ 5:3 : 心の貧しい者は幸いです…
- ・ 5:4 : 悲しむ者は幸いです…
- ・ 5:5 : 柔和な者は幸いです…
- ・ 5:6 : 義に飢え乾く者は幸いです…